

春山集中：丹沢 塔ノ岳、水無川本谷

- ◆日程 2017年4月15日(土)
- ◆メンバー L：佐藤 t、須田 k、前田
- ◆天候 晴れ

今年の春山集中は4ルートで行った。集中登山でルートが4つもあるのは久しぶりだ。私は20年ぶり位に水無川本谷に沢登りに行くことにした。

佐藤さんと前田さん、本谷は今回初めてだということ。登攀要素の強いルートだから楽しめそう。書策新道ルート的小林さんたちと途中まで一緒に歩き、本谷との分岐で別れる。

しばらくするとF1と書かれた白い看板が見えてきた。ここは左壁の鎖を使って登る。滝上で右からセドの沢が入り、本谷は左に。すぐにF2があり、右壁を登る。トップで佐藤さんが行き、4箇所中間支点を取って慎重に登ってゆく。前田さん、私と続くが、ロープが20mでギリ届いた。少し先で前の二人は左から巻き、私は行けそうな感じがしたのでへっつって越えた。巻いていった方は降り口が急傾斜だったのでロープを出して懸垂下降で降りた。

F5の上で書策新道が横切っている。再びゴロを進むと、左から沖ノ源次郎沢が入ってくる。続いて沢は左に折れ、正面から木ノ又大日沢が入ってくる。本谷は左に曲がり、すぐにF6になる。F6は真ん中のコースは乗越しがあり、水流が強いので右から登る。ここは私がトップで登らせてもらい、上にあがってからお助け紐を出して二人に続いてもらった。

更に進むと左から金冷シ沢が入り、すぐ先にF8がある。ここは崩壊がひどく、正面も左も行けそうにない。仕方なく右から巻こうとするが、急傾斜のうえガレていて登りづらかった。

合流予定時刻の13時頃だったため電話をしたら中尾根パーティーの猪田さんに繋がった。まだしばらくかかりそうだと伝えてから、またガレ場登りを再開する。やっとガレ場を登りきっても稜線までは遠かった。結局、塔ノ岳頂上に着いたのは予定より1時間も後だった。

大倉尾根パーティーは花立までで降り始めているらしい。中尾根、書策両パーティーと山頂で合流して写真を撮った。大倉尾根パーティーにも駒止茶屋で合流できてやっと全員揃い、記念写真を撮った。予定通りには行かなかったが、本当に久方ぶりに水無本谷も登れたし、4ルートで12名が春山集中に参加できたしと、なかなか良い山行だった。



CT: 渋沢駅 7:00-大倉 7:30-本谷山

荘 8:50-F 19:50-F 2 の先 10:20-塔ノ岳 14:00-大倉 16:50 (記: 須田)